

2024年(令和6年) 冬の交通安全運動
11月13日(水)~11月22日(金)

- 『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故
- ・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
 - ・『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

夜7時半 交差点

右折の軽乗用車と出合い頭に衝突
自転車の18歳男子高校生、頭蓋骨骨折などで重傷

- ◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇
- ◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2024/10/28(月)

27日午後7時半過ぎ、長野県の市道交差点を右折しようとした女性(48)運転の軽乗用車と直進していた自転車の男子高校生(18)が出合い頭に衝突しました。自転車の高校生は頭蓋骨骨折などで重傷を負いました。

夜10時 信号交差点 乗用車にはねられ
自転車で横断歩道を渡っていた男性、重傷

乗用車運転の男性、現行犯逮捕

警察は、当時の信号の状況を調べています

◇夜間は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇

◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2024/10/28(月)

27日午後10時20分ごろ、兵庫県の信号のある国道交差点で、乗用車にはねられ自転車で横断歩道を渡っていた20代の男性は頭から出血する重傷のもよう。警察は乗用車を運転していた男性(38)を現行犯逮捕しました。同署の調べに男性は容疑を認めているという。警察は当時の信号の状況などを調べています。

深夜3時 トラックが中央分離帯にぶつかり
トラックの運転手死亡

現場は、片側2車線の見通しの良い直線道路

国道は、約3時間にわたって通行止め

◇目がかゆいは、眠気のサイン 運転時の休憩は、2時間ごとに◇

◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2024/10/28(月)

28日午前3時10分頃、三重県の国道でトラックが中央分離帯にぶつかり、大破して道路上に止まりました。この事故で、トラックを運転していた男性(52)が全身を強く打って、その場で死亡が確認されました。事故現場は片側2車線の見通しの良い直線道路。国道は約2キロにわたり通行止めとなりました。